SHARP

インフォメーションディスプレイ

形名

PN-M501
PN-M401
PN-B501
PN-B401

ソフトウェアセットアップガイド

本ガイドの対象ファームウェアバージョン

本体ファームウェア	1.0.2.34
Android システム	1.0.36 1.0.36w

ディスプレイの現在のファームウェアが上記バージョンよりも低い場合は、
2 ページの「ファームウェアのアップデート」に従ってファームウェアをアップデートしてください。

もくじ

お願い

- お客様もしくは第三者が製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が、製品の使いかたを誤ったときや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
- プリインストールアプリならびに当社から本製品向けに提供するアプリやソフトウェア以外の動作については保証の対象になりません。
- 重要な内容は、必ず USB メモリーや SD メモリーカードに記録し保管してください。
- 当社では、内蔵メモリーの記録内容の保護および損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本ガイドおよびアプリやソフトウェアの内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- 本ガイドの内容に関して、予告なく変更することがあります。

商標について

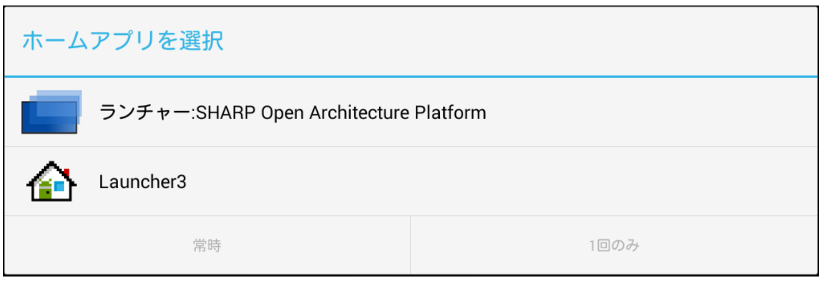
- Android は Google LLC の商標です。
- そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

セットアップについて

- PN-B501/B401 の連続稼働時間は 16 時間です。稼働時間の条件内の運用になるようご注意ください。
- 安定運用のため、1 日に 1 度、Android™ OS を再起動してください。(指定した時刻に OS を再起動する方法については 5 ページをご参照ください。)
  - 出荷時状態で、OSD メニューの「パワーセーブモード」が「しない」に設定されています。「パワーセーブモード」を「しない」に設定すると、電源「切」(電源待機) の状態でも Android OS が起動したままになります。
- 主電源スイッチを切る前に、データの書き込みが行われていないことを確認してください。データ書き込み中に電源断が発生すると、機器の故障やデータの破損の原因となります。
  - Android では遅延書き込みが行われます。USB メモリーや SD メモリーカードに書き込みを行っている場合は、下記の手順に従って機器を取り外す操作を行ってから主電源スイッチを切ってください。
- USB メモリーや SD メモリーカードを使用する場合は、以下の内容にご注意ください。
  - 「FAT32」形式でフォーマットされた USB メモリーや SD メモリーカードを使用してください。

ファイルシステム	FAT32
容量	32GB まで (最大ファイルサイズ 4GB)

  - 「exFAT」形式でフォーマットされたメディアは利用できません。SDXC メモリーカードには対応していません。
  - 著作権保護機能には対応していません。
  - 書き込み保護機能やセキュリティ機能は使用しないでください。
- USB メモリーや SD メモリーカードを取り外す場合は、以下の手順を行ってください。以下の操作を行わずに取り外した場合、機器の故障やデータの破損の原因となります。
  1. リモコンの [CONTENT MENU] を押して「CONTENT MENU」画面を表示し、「システム設定」を選択します。
  2. 「ストレージ」を選択します。
  3. 取り外すデバイスに合わせて、「Unmount USB storage」または「Unmount SD card」を選択します。
  4. マウント解除の確認メッセージが表示されたら、「OK」を選択します。
- Android の操作や設定を行う場合に、USB マウスや USB キーボードが必要になる場合があります。
  例) ・ 文字や記号の入力
  　　・ ステータスバーやナビゲーションバーの操作
- プリインストールアプリの使用許諾契約書は、下記の手順でご確認ください。
  1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの [CONTENT MENU] を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
  2. 「ソフトウェア情報」を選択します。
  3. 「ソフトウェア使用許諾契約書」を選択します。
- 以下の画面が表示された場合は、「ランチャー:SHARP Open Architecture Platform」を選択し、[常時] を選択します。



ファームウェアのアップデート

安定運用のため、最新のファームウェアを適用ください。

- アップデート用のファームウェアは、パソコンを使用してインターネットからダウンロードします。
- アップデート作業に、下記の規格に対応した USB メモリーが必要です。

ファイルシステム	FAT32 (クラスタサイズ上限 64KB)
USB	2.0/1.1
容量	600MB 以上の空き容量があるもの

- 別売のワイヤレスアダプター（PN-ZW01）を使用する場合は、「PN-ZW01 対応ファームウェア」にアップデートする必要があります。

1. 付属の CD-ROM に収録されたインストーラーを使用して、パソコンに「SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー」をインストールします。
2. パソコンをインターネットに接続し、「SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー」を起動します。
3. 「絞り込みを行う」をチェックします。
4. 「絞り込み設定」をクリックして開きます。
5. 利用機種を選択し、「OK」をクリックします。
   - ワイヤレスアダプター利用時は、「PN-M501/401+PN-ZW01」または「PN-B501/401+PN-ZW01」を選択します。
6. [最新の情報に更新]  をクリックし、タイトル一覧を更新します。
7. タイトル一覧で、利用機種のファームウェアを選択し、[ダウンロード]  をクリックします。
   - ワイヤレスアダプター利用時は、「PN-M501/M401 用 PN-ZW01 対応ファームウェア」または「PN-B501/B401 用 PN-ZW01 対応ファームウェア」を選択します。
8. 「ダウンロードが完了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。
9. USB メモリーをパソコンに取り付けます。
10. [ダウンロード先のフォルダーを開く]  をクリックします。
11. ダウンロードした ZIP ファイル内のアップデート手順書に従って、本体ファームウェアと Android システムを更新します。

初回起動時のセットアップ

[日付と時刻の設定]

- 時計の設定が正しくない場合、セキュリティの制限により「HTML5 ブラウザー」アプリで Web サイトを表示できません。
- 日付と時刻の設定は、USB マウスの使用を推奨します。

1. ディスプレイの電源を入れます。
   - 初めて電源を入れると、「日付・時刻」を設定する画面が表示されます。
2. Android OS が起動して「設定」ボタンが黄色に変わったら、「設定」を選択します。
   - Android の「設定」－「日付と時刻」画面が表示されます。
3. 「タイムゾーンの選択」が「GMT+09:00, 日本標準時」に設定されていることを確認します。
4. 「日付設定」を選択し、日付を設定します。
   1）リモコンの［▲］、［▼］で「年」を指定します。
   2）リモコンの［▶］を押します。
   3）リモコンの［▲］、［▼］で「月」を指定します。
   4）リモコンの［▶］を押します。
   5）リモコンの［▲］、［▼］で「日」を指定します。
   6）リモコンの［RETURN］を押して、日付を確定します。
5. 「時刻設定」を選択し、時刻を設定します。
   1）リモコンの［▲］、［▼］で「午前/午後」を指定します。
   2）リモコンの［▶］を押します。
   3）リモコンの［▲］、［▼］で「時」を指定します。
   4）リモコンの［▶］を押します。
   5）リモコンの［▲］、［▼］で「分」を指定します。
   6）リモコンの［RETURN］を押して、時刻を確定します。
6. ディスプレイをインターネットに接続している場合は「日付と時刻の自動設定」をチェックします。
   - ネットワークを利用して、日付と時刻の自動更新が行われるようになります。

[ホームの設定]

1. Android の「設定」画面で、「ホーム」を選択します。
2. 「ランチャー:SHARP Open Architecture Platform」を選択します。
3. リモコンの [CONTENT MENU] を押します。
   - 「CONTENT MENU」画面（右図）が表示されます。



[提供元不明アプリのインストール設定]

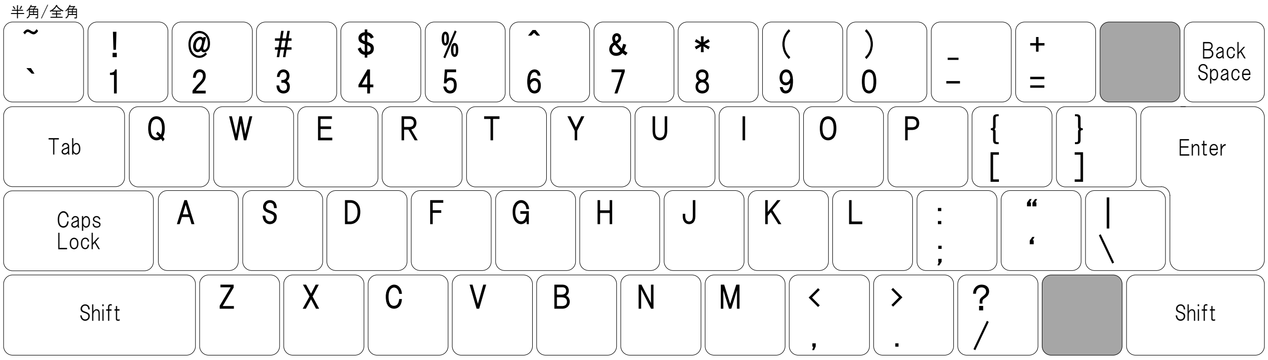
プリインストールアプリの更新や追加アプリのインストールができるよう以下の設定を行います。

1. Android の「設定」画面で、「セキュリティ」を選択します。
2. 「提供元不明のアプリ」を選択します。
3. 同意確認画面で［OK］を選択します。

[キーボードの設定]

日本語の入力を行う場合や、USB キーボードとソフトウェアキーボードを同時利用する場合に以下の設定を行います。

- 日本語配列の USB キーボードを使った場合でも、英語配列キーボードに準拠した入力になります。



- 日本語配列の USB キーボードを使用して、「かな入力」を行うことはできません。
- USB キーボードで、日本語入力の全角と半角を切り替えたい場合は、キーボードの［Shift］を押しながら［スペース］を押します。

1. Android の「設定」画面で、「言語と入力」を選択します。
2. 「デフォルト」を選択します。
3. 日本語入力を行う場合は、「日本語 Japanese IME」を選択します。
4. USB キーボードを接続した状態でソフトウェアキーボードも利用したい場合は、「ハードウェア 物理キーボード」を「OFF」にします。
   - 「ハードウェア 物理キーボード」は、USB キーボードを接続している場合に表示されます。
5. リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。

[パワーセーブモードの設定確認]

「パワーセーブモード」が「しない」に設定されていることを確認します。

「パワーセーブモード」を「する」に設定すると、以下のような機能が利用できません。

- 電源「切」(電源待機) の状態からの「メディアプレーヤー」や「e-Signage S プレーヤー A1」、「e-Signage ビューア版」でのスケジュール再生。
- 電源「切」(電源待機) の状態でのネットワーク配信されたデータ/コンテンツや LAN コマンドの受信。

1. リモコンの［MENU］(MENU) を押して OSD メニューを表示します。
2. 「モニター」－「パワーセーブモード」を選択し、「しない」に設定されていることを確認します。
   - 「する」に設定されている場合は、「しない」に変更します。
3. リモコンの［MENU］(MENU) を押して OSD メニューを閉じます。

[Android の再起動設定]

以下の設定を行うと、1 日に 1 度、指定した時刻に Android OS を再起動します。

1. リモコンの ［MENU］ を押して OSD メニューを表示します。
2. 「本体設定」－「スケジュール」 を選択します。
3. 「No.1」 が選択されていることを確認し、リモコンの ［▶］ を押します。
4. リモコンの ［▲］ または ［▼］ を押して、「－」 (スケジュール無効) を 「●」 (スケジュール有効) に変更します。
5. 初期設定では、03:00 時に再起動する設定になっています。
   再起動する時刻を変更したい場合は、リモコンの ［▶］ を押して 「時間」 を選択し、［▲］ または ［▼］ を押して再起動する時刻を変更します。
6. リモコンの ［ENTER］ を押して、設定を保存します。

[縦設置時の設定]

以下の設定を行うと、OSD メニューだけでなく、プリインストールアプリを含む Android 画面も縦長表示になります。

- 設定を行った場合でも、アプリによっては横長表示になる場合があります。

1. リモコンの ［MENU］ を押して OSD メニューを表示します。
2. 「モニター」－「縦/横設置」 を選択し、「縦」 に設定します
3. 上下が逆の表示になる場合は、「180 度回転」 を選択し、「する」 に設定します。
4. リモコンの ［MENU］ を押して OSD メニューを閉じます。

[水平設置時の設定]

水平上向き設置や水平下向き設置を行う時は以下の設定を行います。

1. リモコンの ［MENU］ を押して OSD メニューを表示します。
2. 「モニター」－「水平設置」 を選択し、設置方法に合わせて 「上向き」 または 「下向き」 を選択します。
3. リモコンの ［MENU］ を押して OSD メニューを閉じます。

ネットワーク設定

■有線 LAN 利用時

1. ディスプレイの LAN 端子に LAN ケーブルを接続します。
2. リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示し、「セットアップ」を選択します。
3. 「Ethernet(LAN)」を選択します。
   - Android の「設定」－「Ethernet」画面が表示されます。
4. 「Ethernet」が「ON」に設定されていることを確認します。
5. 必要に応じてネットワーク設定を行います。

静的 IP アドレス（固定 IP アドレス）の設定手順

①「Static IP Settings」を選択します。

②「Use static IP」を選択してチェックします。

③ 接続するネットワークに応じた設定を行います。

- 「IP address」、「gateway」、「netmask」、「dns1」を入力しないと、静的 IP アドレスの設定が保存されません。

④ リモコンの［RETURN］を押します。

⑤「Important」画面で保存確認が表示されるので、[OK］を選択します。

■無線 LAN 利用時（PN-ZW01 使用時）

- 別売のワイヤレスアダプター（PN-ZW01）を使用する場合は、ファームウェアのアップデートが必要です。
  2 ページの「ファームウェアのアップデート」に従って、「PN-ZW01 対応ファームウェア」にアップデートしてください。
- 無線 LAN の設定（ネットワーク SSID やパスワードの入力）に USB マウスや USB キーボードが必要です。

1. ディスプレイの USB 端子にワイヤレスアダプター（PN-ZW01）を取り付けます。
2. リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示し、「セットアップ」を選択します。
3. 「ネットワークの優先順位」を「Wireless LAN > Ethernet」に設定します。
4. 「無線 LAN」を選択します。
5. 画面右の「無線 LAN」を選択し、リモコンの［ENTER］を押して「無線 LAN」を「ON」にします。
6. 無線 LAN に接続する設定を行います。

   <u>静的 IP アドレス（固定 IP アドレス）の設定手順</u>
   ①「詳細オプションを表示」を選択してチェックします。
   ②「IP 設定」を「静的」に設定します。
   ③ 接続するネットワークに応じた設定を行います。
   ④［保存］を選択して、設定を保存します。

引き続き以下の設定を行うことで、無線 LAN の設定が消えてしまった場合でも、OS 起動時に無線 LAN の設定を自動復元します。

7. リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示し、「セットアップ」を選択します。
8. 「無線 LAN Profile Restore Tool」を選択します。
9. メニューから、手順 6 で設定した無線 LAN 設定の SSID を選択します。
10. ［決定］を選択します。
11. 「バックアップ確認」画面が表示されたら、［OK］を選択します。
12. 「パスワード入力」画面が表示されたら、無線 LAN のセキュリティパスワードを入力します。
    • 手順 9 で選択した SSID のセキュリティ設定が「なし」の場合は、「パスワード入力」画面が表示されません。
13. 「パスワードを表示する」をチェックして、正しいセキュリティパスワードが入力されていることを確認します。
    • 誤ったパスワードでも登録できてしまうため、入力したセキュリティパスワードが正しいことを必ずご確認ください。
14. ［OK］を選択します。
15. 「バックアップ完了」画面が表示されたら、［OK］を選択します。
    •「バックアップされた SSID」に、保存された無線 LAN 設定の SSID が表示されます。

以下の手順で、無線 LAN 設定の自動復元を確認します。

16. リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示し、「セットアップ」を選択します。
17. 「無線 LAN」を選択します。
18. 手順 6 で作成した無線 LAN 設定のネットワーク SSID を選択します。
19. 「切断」を選択して、無線 LAN 設定を削除します。
20. 主電源を切り、5 秒以上の間隔を空けて主電源を入れます。
21. 「CONTENT MENU」画面が表示されたら、30 秒以上の間隔を空けて「システム設定」を選択します。
22. 「無線 LAN」に、手順 6 で作成した無線 LAN 設定が復元されていることを確認します。
    • 無線 LAN 設定が復元されない場合は、手順 6～21 を再度行ってください。再設定の際は、以下の点にご注意ください。
      手順 9　：正しい SSID が選択されているか
      手順 13：正しいパスワードが入力されているか

※ 複数の無線 LAN 設定をバックアップ/復元することはできません。手順 9～15 を再度行うと、バックアップ済み無線 LAN 設定が上書きされます。

※「CONTENT MENU」画面 –「セットアップ」–「無線 LAN」で、無線 LAN の設定を変更した場合は、手順 7～21 を再度行ってください。

サイネージアプリの設定

静止画や動画を使った楽々サイネージ	1.「メディアプレーヤー」の利用 1-1. USB メモリーや SD メモリーカードでデータ配信 1-1-1. 電源オンで自動再生（9 ページ） 1-1-2. スケジュール再生（11 ページ） 1-2. ネットワークでデータ配信 1-2-1. 電源オンで自動再生（14 ページ） 1-2-2. スケジュール再生（17 ページ）
本格サイネージ (マルチレイアウト、テロップ、状態監視など)	2.「e-Signage S プレーヤー A1」の利用（21 ページ）
e-Signage を導入済み	3.「e-Signage ビューア版」の利用（22 ページ）
Web ベースのサイネージ	4.「HTML5 ブラウザー」の利用 4-1. ローカルの HTML ファイルの利用（23 ページ） 4-2. Web サイトの利用（24 ページ）

1-1-1. メディアプレーヤー（USB メモリーや SD メモリーカードでデータ配信し、電源オンで自動再生）

[自動起動アプリの設定]

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. [スタートアップ] を選択します。
3. 「メディアプレーヤー」を選択して、リモコンの［RETURN］を押します。

[メディアプレーヤーの設定]

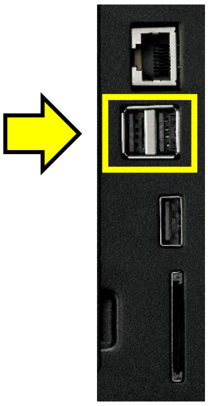
1. 「CONTENT MENU」画面で「メディアプレーヤー」を選択します。
   - 「メディアライブラリー」画面が表示されます。
2. リモコン右下の MENU (設定) を押します。
3. 自動再生したい静止画や動画の保存先を、「自動再生メディア」で設定します。
   (「内蔵メモリー」、「USB メモリー」、「SD カード」から選択します。)
4. 静止画の再生方法を設定したい場合は、「スライドショー」を選択します。
   - 再生時間（3～999 秒。初期設定は 6 秒）　※下線の付いた項目が初期設定です。
   - 静止画切換 (なし(効果)、ディゾルブ、ワイプ(左へ)、ワイプ(右へ)、ワイプ(上へ)、ワイプ(下へ)、ボックスイン、ボックスアウト)

   ※「シャッフル」と「リピート」の設定は、自動再生時は適用されません。

   ※ 28 ページの「4 画面マルチ表示の設定」に従って、4K 解像度（3840×2160 ドット）で表示する設定にした場合は、「静止画切換」の「ディゾルブ」、「ボックスイン」、「ボックスアウト」は利用できません。
5. 「メディアライブラリー」画面に戻るまで、リモコンの［RETURN］を押します。

[データの準備]

1. 自動再生したい静止画や動画を、「メディアプレーヤーの設定」の手順 3 で設定したメディアの下記フォルダーに保存します。
   /mediaplayer/AutoPlay
   - 「AutoPlay」フォルダー直下の静止画や動画が自動再生されます。サブフォルダー内のデータは再生されません。
   - USB メモリーや SD メモリーカードから内蔵メモリーに動画や静止画をコピーしたい場合は、「メディアプレーヤー」の「メディアライブラリー」画面で、リモコンの［F3］(編集）を使用します。
   - 「メディアプレーヤー」で USB メモリーを使用する場合は、ディスプレイの上段の USB 端子（右図）に取り付けてください。
   - 「メディアプレーヤー」で同時に複数の USB メモリーを使用することはできません。複数の USB メモリーを取り付けた場合は、最初に接続された USB メモリーが利用できるようになります。



2. 静止画や動画の再生順を変更したい場合は、「メディアプレーヤー」の「メディアライブラリー」画面で、「自動再生メディア」の「AutoPlay」フォルダーを開き、リモコンの［F2］(プレイリスト）を押してプレイリストを作成します。
   - プレイリストを作成しなかった場合は、静止画や動画をファイル名順に再生します。
   - 作成したプレイリストを消去したい場合は、プレイリスト作成画面でリモコンの［F4］（プレイリスト消去）を押して［F2］(保存）を押します。
3. 自動再生される内容を確認したい場合は、「メディアプレーヤー」の「メディアライブラリー」画面で、リモコンの［F4］（自動再生・スケジュール再生）を押します。
   - 「メディアライブラリー」を表示している状態で無操作状態が 3 分間続くと、自動再生が開始されます。
   - 再生するデータがない場合は、以下の画面が表示されます。



1-1-2. メディアプレーヤー（USB メモリーや SD メモリーカードでデータ配信し、スケジュール再生）

- 静止画や動画の再生スケジュールを設定できます。
- スケジュールは 7 件まで登録できます。
- 開始時刻が同じスケジュールを登録した場合は、スケジュール番号の小さいスケジュールが優先されます。再生する時間帯が重なっているときは、開始時刻が後のスケジュールに切り替わります。
- スケジュールの開始時刻になると、ディスプレイの電源が入り、入力モードが「APPLICATION」に切り換ります。

[自動起動アプリの設定]

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. [スタートアップ] を選択します。
3. 「メディアプレーヤー」を選択して、リモコンの［RETURN］を押します。

[メディアプレーヤーの設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で「メディアプレーヤー」を選択します。
   - 「メディアライブラリー」画面が表示されます。
2. リモコン右下の MENU（設定）を押します。
3. スケジュール再生したい静止画や動画の保存先を設定します。
   ① 既定の保存先を使用する場合は、「自動再生メディア」を設定します。
   （「内蔵メモリー」、「USB メモリー」、「SD カード」から選択します。）
   ② 任意の場所に保存したデータを再生したい場合は、「SHARP e-Signage 楽々配信くんを使用」を「無効」にします。
4. 静止画の再生方法を設定したい場合は、「スライドショー」を選択します。
   - 再生時間（3～999 秒。初期設定は 6 秒）　※下線の付いた項目が初期設定です。
   - 静止画切換 (なし(効果)、ディゾルブ、ワイプ(左へ)、ワイプ(右へ)、ワイプ(上へ)、ワイプ(下へ)、ボックスイン、ボックスアウト)

   ※「シャッフル」と「リピート」の設定は、スケジュール再生時は適用されません。
   ※ 28 ページの「4 画面マルチ表示の設定」に従って、4K 解像度（3840×2160 ドット）で表示する設定にした場合は、「静止画切換」の「ディゾルブ」、「ボックスイン」、「ボックスアウト」は利用できません。
5. 「スライドショー」の設定を行った場合は、リモコンの［RETURN］を押して、「設定」画面に戻ります。
6. 「スケジュール」を選択します。
7. 「スケジュール 1」～「スケジュール 7」から、設定したいスケジュールを選択します。
8. スケジュール設定を行います。
   - スケジュール再生（有効、無効）
   - 開始時刻（00:00）
   - 終了時刻（24:00）
   - 繰り返し（1 回再生、毎週日曜日、毎週月曜日、毎週火曜日、毎週水曜日、毎週木曜日、毎週金曜日、毎週土曜日）
   - フォルダー選択（手順 3-②で「SHARP e-Signage 楽々配信くんを使用」を「無効」にした場合）

   ※ 日付をまたぐ時間設定（開始時刻よりも終了時刻が早くなる設定）はできません。日付をまたぐ運用を行いたい場合は、スケジュールを 2 つに分けて設定してください。2 つに分けたスケジュールが切り替わる際は再生が一旦途切れ、最初の静止画や動画に再生が戻ります。
   例. 23:00 ～ 1:00 にスケジュール再生したい。
   ⇒「23:00 ～ 24:00」と「0:00 ～ 1:00」の 2 つのスケジュールを設定します。
9. リモコンの［RETURN］を押して前の画面に戻り、必要に応じて他のスケジュールを設定します。
10. 「メディアライブラリー」画面に戻るまで、リモコンの［RETURN］を押します。

[指定した時刻にディスプレイの電源を切る設定]

スケジュール再生が終了しても、ディスプレイの電源は入ったままになります。スケジュール再生終了後にディスプレイの電源を切りたい場合は、以下の設定を行います。

1. リモコンの [MENU] MENU ◯ を押して OSD メニューを表示します。
2. 「本体設定」－「スケジュール」 を選択します。
3. リモコンの [▲] または [▼] を押して、スケジュールが空いている番号を選びます。
4. リモコンの [▶] を押します。
5. リモコンの [▲] または [▼] を押して、「－」 (スケジュール無効) を「●」 (スケジュール有効) に変更します。
6. リモコンの [▶] を押して「電源」を選びます。
7. リモコンの [▲] または [▼] を押して、「切」を選びます。
8. リモコンの [▶] を押して「曜日」を選びます。
9. リモコンの [▲] または [▼] を押して、ディスプレイの電源を切りたい曜日を指定します。
   0：1 回　指定した曜日に 1 回だけ処理を実行します。
   1：毎週　指定した曜日に毎週処理を実行します。
   実行する曜日を指定してください。曜日は、「月曜」 -「金曜」 のように期間で指定することもできます。
   2：毎日　曜日に関係なく、毎日処理を実行します。
10. リモコンの [▶] を押して「時間」を選びます。
11. リモコンの [▲] または [▼] を押して、ディスプレイの電源を切りたい時刻を指定します。
12. リモコンの [ENTER] を押して、設定を保存します。

[データの準備]

1. スケジュール再生したい静止画や動画をメディアに保存します。

    ①「メディアプレーヤーの設定」の手順 3-①で「自動再生メディア」を設定した場合

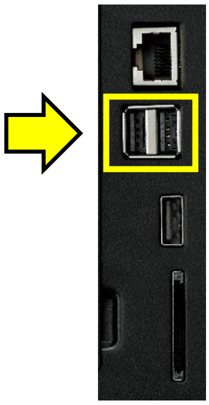
    ⇒「自動再生メディア」に設定したメディアの下記フォルダーに保存します。

    /mediaplayer/ScheduleX　　X は 1～7 のスケジュール番号

    ②「メディアプレーヤーの設定」の手順 3-②で「SHARP e-Signage 楽々配信くんを使用」を「無効」にした場合

    ⇒「メディアプレーヤーの設定」の手順 7 の「フォルダー選択」で設定したフォルダーにデータを保存します。

    - フォルダーの直下に保存した静止画や動画がスケジュール再生されます。サブフォルダー内のデータは再生されません。
    - USB メモリーや SD メモリーカードから内蔵メモリーに動画や静止画をコピーしたい場合は、「メディアプレーヤー」の「メディアライブラリー」画面で、リモコンの［F3］(編集) を使用します。
    - 「メディアプレーヤー」で USB メモリーを使用する場合は、ディスプレイの上段の USB 端子（右図）に取り付けてください。
    - 「メディアプレーヤー」で同時に複数の USB メモリーを使用することはできません。複数の USB メモリーを取り付けた場合は、最初に接続された USB メモリーが利用できるようになります。



2. 静止画や動画の再生順を変更したい場合は、「メディアプレーヤー」の「メディアライブラリー」画面で、スケジュール再生対象のフォルダーを開き、リモコンの［F2］(プレイリスト) を押してプレイリストを作成します。
    - プレイリストを作成しなかった場合は、静止画や動画をファイル名順に再生します。
    - 作成したプレイリストを消去したい場合は、プレイリスト作成画面でリモコンの［F4］（プレイリスト消去）を押して［F2］(保存) を押します。
3. 「メディアプレーヤー」の「メディアライブラリー」画面で、リモコンの［F4］(自動再生・スケジュール再生) を押すと、現在時刻に有効なスケジュールがある場合は、スケジュール再生が開始されます。
    - 「メディアライブラリー」を表示している状態で無操作状態が 3 分間続くと、現在時刻に有効なスケジュールがある場合は、スケジュール再生が開始されます。
    - 再生するデータがない場合は、以下の画面が表示されます。



1-2-1. メディアプレーヤー（ネットワークでデータ配信し、電源オンで自動再生）

- パソコンからデータ配信する際に、「e-Signage 楽々配信くん」を使用します。
  「e-Signage 楽々配信くん」のインストーラーは、「SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー」を使用してインターネットからダウンロードする必要があります。
- 6 ページの「ネットワーク設定」に従って、ディスプレイをネットワークに接続する設定を行ってください。

[e-Signage 楽々配信くんのインストール]

1. 付属の CD-ROM に収録されたインストーラーを使用して、パソコンに「SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー」をインストールします。
2. パソコンをインターネットに接続し、「SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー」を起動します。
3. 「絞り込みを行う」をチェックします。
4. 「絞り込み設定」をクリックして開きます。
5. 「PN-M501/401」または「PN-B501/401」をチェックし、「OK」 をクリックします。
6. [最新の情報に更新]  をクリックし、タイトル一覧を更新します。
7. タイトル一覧の「SHARP e-Signage 楽々配信くん」と「SHARP e-Signage 楽々配信くん取扱説明書/補足説明書（日本語)」をチェックし、[ダウンロード]  をクリックします。
8. 「ダウンロードが完了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。
9. [ダウンロード先のフォルダーを開く]  をクリックします。
10. ダウンロードしたファイル「ContentDistributor_vX_X_X_X_Installer.zip」をダブルクリックします。
11. 「ContentDistributor_vX_X_X_X_Installer.zip」に収録された「Setup.exe」をデスクトップなどに保存します。
    - 「Setup.exe」は、「SHARP e-Signage 楽々配信くん」のインストーラーです。
12. ダウンロードしたファイル「ContentDistibutor_manual_Japanese_vX_X.zip」をダブルクリックします。
13. 「ContentDistibutor_manual_Japanese_vX_X.pdf」（取扱説明書）と「ContentDistributor_Supplementary_manual_Japanese_PNM_PNB.pdf」（補足説明書）をデスクトップなどに保存します。
14. 「Setup.exe」をダブルクリックしてインストーラーを実行します。
15. 表示されたメッセージに従ってソフトをインストールします。
    - 「セキュリティの警告」画面が表示された場合は、「実行」をクリックします。
    - 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「OK」をクリックします。
    - インストールするパソコンに「.NET Framework Version 4.5.1 以上」がインストールされている必要があります。「.NET Framework」のインストールを促すメッセージが表示された場合は、表示されたメッセージに従ってソフトをインストールしてください。

[自動起動アプリの設定]

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの [CONTENT MENU] を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. [スタートアップ] を選択します。
3. 「メディアプレーヤー」を選択して、リモコンの [RETURN] を押します。

[ネットワーク設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で「セットアップ」を選択します。
2. 「Telnet サーバー」を選択します。
3. 「Telnet サーバー」を「使用する」に設定します。
4. 「ユーザー名」と「パスワード」を必要に応じて設定します。
    - 初期設定では、「ユーザー名」と「パスワード」は設定されていません。
5. 「セットアップ」画面が表示されるまで、リモコンの「RETURN」を押します。
6. 「FTP サーバー」を選択します。
7. 「FTP サーバー」を「使用する」に設定します。
8. 「ユーザー名」と「パスワード」を必要に応じて設定します。
    - 初期設定では、ユーザー名：admin、パスワード：admin が設定されています。
9. リモコンの［CONTENT MENU］押して、「CONTENT MENU」画面に戻ります。
10. リモコンの［MENU］(MENU) を押して OSD メニューを表示し、「本体設定」–「通信設定」–「RS-232C/LAN 切換」を「LAN」に設定します。
11. リモコンの［MENU］(MENU) を押して OSD メニューを閉じます。

[メディアプレーヤーの設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で「メディアプレーヤー」を選択します。
    - 「メディアライブラリー」画面が表示されます。
2. リモコン右下の MENU (設定) を押します。
3. 自動再生したい静止画や動画の保存先を、「自動再生メディア」で設定します。
   (「内蔵メモリー」、「USB メモリー」、「SD カード」から選択します。)
4. 「SHARP e-Signage 楽々配信くんを使用」が「有効」に設定されていることを確認します。
5. 静止画の再生方法を設定したい場合は、「スライドショー」を選択します。
    - 再生時間 (3～999 秒。初期設定は 6 秒)　※下線の付いた項目が初期設定です。
    - 静止画切換 (なし(効果)、ディゾルブ、ワイプ(左へ)、ワイプ(右へ)、ワイプ(上へ)、ワイプ(下へ)、ボックスイン、ボックスアウト)

   ※「シャッフル」と「リピート」の設定は、自動再生時は適用されません。

   ※ 28 ページの「4 画面マルチ表示の設定」に従って、4K 解像度 (3840×2160 ドット) で表示する設定にした場合は、「静止画切換」の「ディゾルブ」、「ボックスイン」、「ボックスアウト」は利用できません。
6. 「メディアライブラリー」画面に戻るまで、リモコンの［RETURN］を押します。

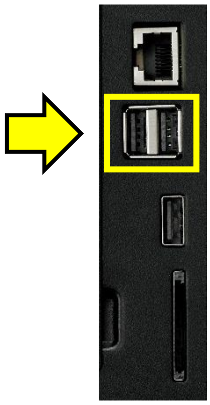
[データの準備]

1.「メディアプレーヤー」を表示します。

- 「メディアプレーヤー」表示中に「e-Signage 楽々配信くん」から自動再生用のデータを受信すると、直ちに自動再生を開始します。
- 以下のような場合は、「e-Signage 楽々配信くん」からデータを受信しても自動再生が開始されません。
  - ディスプレイが、電源「切」(電源待機) の状態になっている場合
  - APPLICATION モード以外の入力モードを使用している場合
  - 「メディアプレーヤー」以外のアプリが表示されている場合
  - 「メディアプレーヤー」の「設定」画面が表示されている場合

2.「e-Signage 楽々配信くん」を使って、パソコンからディスプレイに、静止画や動画を配信します。

- 「e-Signage 楽々配信くん」の使い方については、「e-Signage 楽々配信くんのインストール」の手順 13 でコピーした取扱説明書および補足説明書を参照してください。
- 「メディアプレーヤーの設定」の手順 3 で、「USB メモリー」や「SD カード」を選択した場合は、データを配信する前に、設定したメディア (USB メモリーや SD メモリーカード) を取り付けてください。
- 「メディアプレーヤー」で USB メモリーを使用する場合は、ディスプレイの上段の USB 端子 (右図) に取り付けてください。
- 「メディアプレーヤー」で同時に複数の USB メモリーを使用することはできません。複数の USB メモリーを取り付けた場合は、最初に接続された USB メモリーが利用できるようになります。



3. 自動再生が開始されない場合は、「メディアプレーヤー」の「メディアライブラリー」画面で、リモコンの [F4] (自動再生・スケジュール再生) を押します。

- 「メディアライブラリー」を表示している状態で無操作状態が 3 分間続くと、自動再生が開始されます。
- 再生するデータがない場合は、以下の画面が表示されます。



1-2-2. メディアプレーヤー（ネットワークでデータ配信し、スケジュール再生）

- 静止画や動画の再生スケジュールを設定できます。
- スケジュールは 7 件まで登録できます。
- 開始時刻が同じスケジュールを登録した場合は、スケジュール番号の小さいスケジュールが優先されます。再生する時間帯が重なっているときは、開始時刻が後のスケジュールに切り替わります。
- スケジュールの開始時刻になると、ディスプレイの電源が入り、入力モードが「APPLICATION」に切り換ります。
- パソコンからデータ配信する際に、「e-Signage 楽々配信くん」を使用します。
  「e-Signage 楽々配信くん」のインストーラーは、「SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー」を使用してインターネットからダウンロードする必要があります。
- 6 ページの「ネットワーク設定」に従って、ディスプレイをネットワークに接続する設定を行ってください。

[e-Signage 楽々配信くんのインストール]

1. 付属の CD-ROM に収録されたインストーラーを使用して、パソコンに「SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー」をインストールします。
2. パソコンをインターネットに接続し、「SHARP インフォメーションディスプレイダウンローダー」を起動します。
3. 「絞り込みを行う」をチェックします。
4. 「絞り込み設定」をクリックして開きます。
5. 「PN-M501/401」または「PN-B501/401」をチェックし、「OK」をクリックします。
6. [最新の情報に更新]  をクリックし、タイトル一覧を更新します。
7. タイトル一覧の「SHARP e-Signage 楽々配信くん」と「SHARP e-Signage 楽々配信くん取扱説明書/補足説明書（日本語)」をチェックし、[ダウンロード]  をクリックします。
8. 「ダウンロードが完了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。
9. [ダウンロード先のフォルダーを開く]  をクリックします。
10. ダウンロードしたファイル「ContentDistributor_vX_X_X_X_Installer.zip」をダブルクリックします。
11. 「ContentDistributor_vX_X_X_X_Installer.zip」に収録された「Setup.exe」をデスクトップなどに保存します。
    - 「Setup.exe」は、「SHARP e-Signage 楽々配信くん」のインストーラーです。
12. ダウンロードしたファイル「ContentDistibutor_manual_Japanese_vX_X.zip」をダブルクリックします。
13. 「ContentDistibutor_manual_Japanese_vX_X.pdf」（取扱説明書）と「ContentDistributor_Supplementary_manual_Japanese_PNM_PNB.pdf」（補足説明書）をデスクトップなどに保存します。
14. 「Setup.exe」をダブルクリックしてインストーラーを実行します。
15. 表示されたメッセージに従ってソフトをインストールします。
    - 「セキュリティの警告」画面が表示された場合は、「実行」をクリックします。
    - 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、「OK」をクリックします。
    - インストールするパソコンに「.NET Framework Version 4.5.1 以上」がインストールされている必要があります。「.NET Framework」のインストールを促すメッセージが表示された場合は、表示されたメッセージに従ってソフトをインストールしてください。

[自動起動アプリの設定]

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. ［スタートアップ］を選択します。
3. 「メディアプレーヤー」を選択して、リモコンの［RETURN］を押します。

[ネットワーク設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で「セットアップ」を選択します。
2. 「Telnet サーバー」を選択します。
3. 「Telnet サーバー」を「使用する」に設定します。
4. 「ユーザー名」と「パスワード」を必要に応じて設定します。
   - 初期設定では、「ユーザー名」と「パスワード」は設定されていません。
5. 「セットアップ」画面が表示されるまで、リモコンの「RETURN」を押します。
6. 「FTP サーバー」を選択します。
7. 「FTP サーバー」を「使用する」に設定します。
8. 「ユーザー名」と「パスワード」を必要に応じて設定します。
   - 初期設定では、ユーザー名：admin、パスワード：admin が設定されています。
9. リモコンの［CONTENT MENU］押して、「CONTENT MENU」画面に戻ります。
10. リモコンの［MENU］(MENU) を押して OSD メニューを表示し、「本体設定」－「通信設定」－「RS-232C/LAN 切換」を「LAN」に設定します。
11. リモコンの［MENU］(MENU) を押して OSD メニューを閉じます。

[メディアプレーヤーの設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で「メディアプレーヤー」を選択します。
   - 「メディアライブラリー」画面が表示されます。
2. リモコン右下の MENU (設定) を押します。
3. スケジュール再生したい静止画や動画の保存先を、「自動再生メディア」で設定します。
   (「内蔵メモリー」、「USB メモリー」、「SD カード」から選択します。)
4. 「SHARP e-Signage 楽々配信くんを使用」が「有効」に設定されていることを確認します。
5. 静止画の再生方法を設定したい場合は、「スライドショー」を選択します。
   - 再生時間 (3～999 秒。初期設定は 6 秒)　※下線の付いた項目が初期設定です。
   - 静止画切換 (なし(効果)、ディゾルブ、ワイプ(左へ)、ワイプ(右へ)、ワイプ(上へ)、ワイプ(下へ)、ボックスイン、ボックスアウト)

   ※「シャッフル」と「リピート」の設定は、スケジュール再生時は適用されません。

   ※ 28 ページの「4 画面マルチ表示の設定」に従って、4K 解像度 (3840×2160 ドット) で表示する設定にした場合は、「静止画切換」の「ディゾルブ」、「ボックスイン」、「ボックスアウト」は利用できません。
6. 「スライドショー」の設定を行った場合は、リモコンの［RETURN］を押して、「設定」画面に戻ります。
7. 「スケジュール」を選択します。
8. 「スケジュール 1」～「スケジュール 7」から、設定したいスケジュールを選択します。
9. スケジュール設定を行います。
   - スケジュール再生 (有効、無効)
   - 開始時刻 (00:00)
   - 終了時刻 (24:00)
   - 繰り返し (1 回再生、毎週日曜日、毎週月曜日、毎週火曜日、毎週水曜日、毎週木曜日、毎週金曜日、毎週土曜日)

   ※ 日付をまたぐ時間設定 (開始時刻よりも終了時刻が早くなる設定) はできません。日付をまたぐ運用を行いたい場合は、スケジュールを 2 つに分けて設定してください。2 つに分けたスケジュールが切り替わる際は再生が一旦途切れ、最初の静止画や動画に再生が戻ります。

   例. 23:00 ～ 1:00 にスケジュール再生したい。

   ⇒「23:00 ～ 24:00」と「0:00 ～ 1:00」の 2 つのスケジュールを設定します。

   ※「e-Signage 楽々配信くん」を使用してデータを配信する場合は、「フォルダー選択」を設定できません。
10. リモコンの［RETURN］を押して前の画面に戻り、必要に応じて他のスケジュールを設定します。
11. 「メディアライブラリー」画面に戻るまで、リモコンの［RETURN］を押します。

[指定した時刻にディスプレイの電源を切る設定]

スケジュール再生が終了しても、ディスプレイの電源は入ったままになります。スケジュール再生終了後にディスプレイの電源を切りたい場合は、以下の設定を行います。

1. リモコンの［MENU］（MENU）を押して OSD メニューを表示します。
2. 「本体設定」－「スケジュール」 を選択します。
3. リモコンの［▲］ または ［▼］ を押して、スケジュールが空いている番号を選びます。
4. リモコンの［▶］ を押します。
5. リモコンの［▲］ または ［▼］ を押して、「－」 (スケジュール無効) を「●」 (スケジュール有効) に変更します。
6. リモコンの［▶］ を押して 「電源」 を選びます。
7. リモコンの［▲］ または ［▼］ を押して、「切」 を選びます。
8. リモコンの［▶］ を押して 「曜日」 を選びます。
9. リモコンの［▲］ または ［▼］ を押して、ディスプレイの電源を切りたい曜日を指定します。

   0：1 回　指定した曜日に 1 回だけ処理を実行します。

   1：毎週　指定した曜日に毎週処理を実行します。

   　　　　実行する曜日を指定してください。曜日は、「月曜」 - 「金曜」 のように期間で指定することもできます。

   2：毎日　曜日に関係なく、毎日処理を実行します。
10. リモコンの［▶］ を押して 「時間」 を選びます。
11. リモコンの［▲］ または ［▼］ を押して、ディスプレイの電源を切りたい時刻を指定します。
12. リモコンの［ENTER］ を押して、設定を保存します。

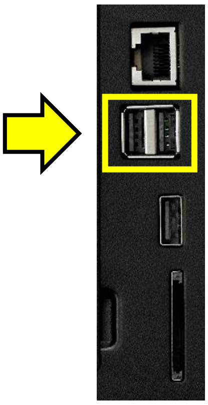
[データの準備]

1.「メディアプレーヤー」を表示します。

- 「メディアプレーヤー」表示中に「e-Signage 楽々配信くん」から現時刻に有効なスケジュール用のデータを受信すると、直ちにスケジュール再生を開始します。
- 以下のような場合は、「e-Signage 楽々配信くん」からデータを受信してもスケジュール再生が開始されません。
  - ディスプレイが、電源「切」(電源待機) の状態になっている場合
  - APPLICATION モード以外の入力モードを使用している場合
  - 「メディアプレーヤー」以外のアプリが表示されている場合
  - 「メディアプレーヤー」の「設定」画面が表示されている場合
  - 現時刻に有効なスケジュールがない場合

2.「e-Signage 楽々配信くん」を使って、パソコンからディスプレイに、静止画や動画を配信します。

- 「e-Signage 楽々配信くん」の使い方については、「e-Signage 楽々配信くんのインストール」の手順 13 でコピーした取扱説明書および補足説明書を参照してください。
- 「メディアプレーヤーの設定」の手順 3 で、「USB メモリー」や「SD カード」を選択した場合は、データを配信する前に、設定したメディア (USB メモリーや SD メモリーカード) を取り付けてください。
- 「メディアプレーヤー」で USB メモリーを使用する場合は、ディスプレイの上段の USB 端子 (右図) に取り付けてください。
- 「メディアプレーヤー」で同時に複数の USB メモリーを使用することはできません。複数の USB メモリーを取り付けた場合は、最初に接続された USB メモリーが利用できるようになります。



3. 現時刻に有効なスケジュール再生が開始されない場合は、「メディアプレーヤー」の「メディアライブラリー」画面で、リモコンの [F4] (自動再生・スケジュール再生) を押します。

- 「メディアライブラリー」を表示している状態で無操作状態が 3 分間続くと、現時刻に有効なスケジュールがある場合は、スケジュール再生が開始されます。
- 再生するデータがない場合は、以下の画面が表示されます。



2. e-Signage S プレーヤー A1

- e-Signage S プレーヤー A1 を使った運用には、別売のデジタルサイネージソフトウェア「e-Signage S」が必要です。
- e-Signage S プレーヤー A1 についての詳細は、「SHARP e-Signage S」の取扱説明書を参照してください。

[自動起動アプリの設定]

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの [CONTENT MENU] を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. [スタートアップ] を選択します。
3. 「e-Signage S プレーヤー A1」を選択して、リモコンの [RETURN] を押します。

[e-Signage S プレーヤー A1 の設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で、「e-Signage S プレーヤー A1」を選択します。
   - 「e-Signage S プレーヤー A1」の「設定」画面が表示されます。
     コンテンツ再生画面が表示された場合は、リモコンの [RETURN] を 2 回押してください。
2. 「プレーヤー設定」–「コンテンツ格納先」でコンテンツの保存先を設定します。
   (「内部ストレージ」、「SD カード」、「USB メモリー」から選択します。)
3. 「ネットワーク設定」–「配信方法」でコンテンツの配信方法を設定します。
   (「USB/SD メモリー配信のみ(ネットワーク非接続)」、「PUSH 型配信」、「PULL 型配信」)
   - 「PUSH 型配信」、「PULL 型配信」に設定した場合も、USB メモリー/SD メモリーカード配信をご利用いただくことが可能です。
   - 「PUSH 型配信」、「PULL 型配信」を利用する場合は、配信方式に合わせた設定が必要になります。
4. 指定した時刻にディスプレイを入／切したり、安定運用のために指定時刻に Android を再起動する運用を行いたい場合は、「電源管理設定」を設定します。

[データの準備]

1. 「SHARP e-Signage S」を使って、パソコンからディスプレイに、静止画や動画を配信します。
   - 「SHARP e-Signage S」の使い方については、「SHARP e-Signage S」の取扱説明書を参照してください。
2. データを配信する前に、「e-Signage S プレーヤー A1 の設定」の手順 2 で設定したメディア (USB メモリーや SD メモリーカード) を取り付けてください。
3. 「e-Signage S プレーヤー A1」の「設定」画面で、リモコンの [RETURN] を押すか、または「サイネージ再生」を選択すると、現在時刻に有効なコンテンツが再生されます。
   - 現在時刻に再生するコンテンツがない場合は、以下の画面が表示されます。



3. e-Signage ビューア版

- e-Signage ビューア版を使った運用には、別売のデジタルサイネージソフトウェア「e-Signage」が必要です。
- 「e-Signage」は、バージョン 4.7.2.12 以降のソフトウェアを使用してください。
- e-Signage ビューア版についての詳細は、「SHARP e-Signage」の取扱説明書を参照してください。

[自動起動アプリの設定]

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの [CONTENT MENU] を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. [スタートアップ] を選択します。
3. 「e-Signage ビューア版」を選択して、リモコンの [RETURN] を押します。

[e-Signage ビューア版の設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で、「e-Signage ビューア版」を選択します。
    - 「e-Signage ビューア版」の「設定」画面が表示されます。
      コンテンツ再生画面が表示された場合は、リモコンの [RETURN] を押してください。
2. 「コンテンツ配信設定」–「コンテンツ配信方法」でコンテンツの配信方法を設定します。
   (「USB/SD 配信のみ(ネットワーク非接続)」、「PUSH 型配信」、「PUSH 型配信(ビューア ID 使用)」、「PULL 型配信」)
    - 「PUSH 型配信」、「PUSH 型配信(ビューア ID 使用)」、「PULL 型配信」に設定した場合でも、USB メモリー/SD メモリーカード配信をご利用いただくことが可能です。
    - 「PUSH 型配信」、「PUSH 型配信(ビューア ID 使用)」、「PULL 型配信」を利用する場合は、配信方式に合わせた設定が必要になります。
3. 「コンテンツ配信設定」–「コンテンツ格納先」でコンテンツの保存先を設定します。
   (「内部ストレージ」、「SD カード」、「USB」から選択します。)
4. 指定した時刻にディスプレイを入／切したり、安定運用のために指定時刻に Android を再起動する運用を行いたい場合は、「電源管理設定」を設定します。

[データの準備]

1. 「SHARP e-Signage 4.7」を使って、パソコンからディスプレイに、静止画や動画を配信します。
    - 「SHARP e-Signage 4.7」の使い方については、「SHARP e-Signage」の取扱説明書を参照してください。
2. データを配信する前に、「e-Signage ビューア版の設定」の手順 3 で設定したメディア (USB メモリーや SD メモリーカード) を取り付けてください。
3. 「e-Signage ビューア版」の「設定」画面で、リモコンの [RETURN] を押すか、または「番組再生画面へ移行」を選択すると、現在時刻に有効なコンテンツが再生されます。
    - 現在時刻に再生するコンテンツがない場合は、以下の画面が表示されます。



4-1. HTML5 ブラウザー（ローカル HTML ファイルの利用）

- 「HTML5 ブラウザー」は、Web（HTML5）ベースのコンテンツを表示します。
- パソコンなどの Web ブラウザーと同じ表示にならない場合があります。

[自動起動アプリの設定]

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. [スタートアップ] を選択します。
3. 「HTML5 ブラウザー」を選択します。

[HTML5 ブラウザーの設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で、「セットアップ」を選択します。
2. 「HTML5 ブラウザー」を選択して「HTML」画面を表示します。
   - 「セットアップ」画面に「HTML5 ブラウザー」が表示されない場合は、2 ページの「ファームウェアのアップデート」に従って最新のファームウェアを適用ください。
   - 「HTML」画面は、「CONTENT MENU」画面で「スタートアップ」を選択し、リモコンの［F2］（HTML）で表示することも可能です。
3. 「HTML」画面で、「ファイル」を選択します。
4. 「HTML5 ブラウザー」起動時に表示したい HTML ファイルを選択します。
5. 「CONTENT MENU」画面が表示されるまで、リモコンの［RETURN］を押します。

[表示の確認]

1. 「CONTENT MENU」画面で、「HTML5 ブラウザー」を選択します。

4-2. HTML5 ブラウザー（Web サイトの利用）

- 「HTML5 ブラウザー」は、Web（HTML5）ベースのコンテンツを表示します。
- パソコンなどの Web ブラウザーと同じ表示にならない場合があります。
- Web サイトのアドレス入力に、USB マウスや USB キーボードが必要です。
- 6 ページの「ネットワーク設定」に従って、ディスプレイをネットワークに接続する設定を行ってください。

[自動起動アプリの設定]

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. [スタートアップ] を選択します。
3. 「HTML5 ブラウザー」を選択します。

[HTML5 ブラウザーの設定]

1. 「CONTENT MENU」画面で、「セットアップ」を選択します。
2. 「HTML5 ブラウザー」を選択して「HTML」画面を表示します。
   - 「セットアップ」画面に「HTML5 ブラウザー」が表示されない場合は、2 ページの「ファームウェアのアップデート」に従って最新のファームウェアを適用ください。
   - 「HTML」画面は、「CONTENT MENU」画面で「スタートアップ」を選択し、リモコンの［F2］（HTML）で表示することも可能です。
3. 「HTML」画面で、「Web URL」を選択します。
4. 「HTML5 ブラウザー」起動時に表示したい Web サイトのアドレスを入力します。
5. 「CONTENT MENU」画面が表示されるまで、リモコンの［RETURN］を押します。

[表示の確認]

1. 「CONTENT MENU」画面で、「HTML5 ブラウザー」を選択します。

追加アプリのインストール

- プリインストールアプリならびに当社から本製品向けに提供するアプリやソフトウェア以外の動作については保証の対象になりません。お客様がインストールされたアプリやソフトウェアについての詳細は、アプリやソフトウェアの製造元または販売元にご確認ください。
- 4 ページの「提供元不明アプリのインストール設定」に従って、「提供元不明のアプリ」をインストールできる設定にしてください。
- 「FileExplorer」アプリの操作は、USB マウスの使用を推奨します。
  「FileExplorer」アプリでファイル操作（ファイルのコピーや移動、削除）を行いたい場合は、ファイルが選択された状態でリモコン右下の MENU を押し、メニューから編集項目を選択します。

1. 拡張子「apk」のアプリインストーラーを USB メモリーや SD メモリーカードに保存します。
2. 手順 1 の USB メモリーや SD メモリーカードをディスプレイに取り付けます。
3. リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
4. 「FileExplorer」を選択します。
5. 手順 2 で取り付けたメディアを「SD Card」、「USB」から選択します。
6. 手順 1 で保存したインストーラーファイルを画面右の一覧に表示し、選択します。
7. リモコンの［ENTER］を押します。
8. アプリのインストール画面が表示されたら、メッセージに従ってアプリをインストールします。
9. アプリのインストールが完了したら、リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示します。
   - インストールアプリが、アプリ一覧に追加されます。
10. インストールアプリを自動起動するようにしたい場合は、「CONTENT MENU」画面で「スタートアップ」を選択し、アプリ一覧からインストールアプリを選択します。
11. リモコンの［RETURN］を押して、「CONTENT MENU」画面に戻ります。

アドバンストコントローラー/サイネージコントローラー（別売）の利用

内蔵コントローラーを使用する場合は、アドバンストコントローラー/サイネージコントローラー（PN-ZP35/ ZP30/ ZP02）の電源連動機能を利用できません。

内蔵コントローラーを使用しない場合は、以下の設定を行うことでアドバンストコントローラー/サイネージコントローラーの電源連動機能を利用できます。

- 以下の手順で内蔵コントローラーを使用しない設定にすると、入力モードの切換メニューに「APPLICATION」が表示されなくなります。

1. リモコンの［FUNCTION］を押したあと、10 秒以内に、[MENU] を押します。
2. 「APPLICATION 設定」を「しない」に設定します
   - 「APPLICATION 設定」を「しない」にすることで、内蔵コントローラーを使用しない設定になります。
3. 「POWER ボタン」を「外部コントローラー」に設定します。
4. 「外部コントローラー入力端子」を、コントローラーを接続した端子に設定します。

情報セキュリティポリシーなどにより、未使用の LAN 端子を無効化する必要がある場合は、続けて以下の設定を行います

- 設定を行うと、LAN 経由でディスプレイを制御するコマンド（LAN コマンド）が利用できなくなります。

1. リモコンの［CONTENT MENU］を押して「CONTENT MENU」画面を表示し、「セットアップ」を選択します。
2. 「Ethernet(LAN)」を選択します。
   - Android の「設定」–「Ethernet」画面が表示されます。
3. 「Ethernet」を「OFF」に設定します。
4. ワイヤレスアダプター（PN-ZW01）を使用している場合は、「無線 LAN」を「OFF」に設定します。

拡張ボード（別売）の利用

コントローラーボード（PN-ZB03C）や HDBaseT 受信ボード（PN-ZB03H）を使用してディスプレイを制御する場合は、RS-232C で制御するよう設定します。

- 拡張ボードから LAN で制御することはできません。

1. リモコンの［MENU］を押して OSD メニューを表示します。
2. 「本体設定」–「通信設定」を選択します。
3. 「RS-232C/LAN 切換」を「RS-232C」に設定します。
4. 「制御経路」を「OPTION」に設定します。
5. リモコンの［MENU］を押して OSD メニューを閉じます。

コントローラーボード（PN-ZB03C）で、搭載ソフトウェア「e-Signage ビューア版」を使用してパネル制御を行う場合の設定手順は以下の通りです。

1. タスクバーの通知領域に表示される「e-Signage Client Scheduler」のアイコンを右クリックし、「設定」をクリックします。
2. 「パネル制御」タブを選択します。
3. 「1 台のパネルを制御する」を選択します。
4. 「接続設定」をクリックします。
5. 「インフォメーションディスプレイ」の「RS-232C」をチェックします。
6. 「COM ポート」を「COM1」に設定します。
7. 「通信速度」を「38400」に設定します。
   - 「接続確認」で、ディスプレイの接続確認を行うことができます。
8. 「OK」をクリックして、設定を保存します。
9. 「OK」をクリックして、「クライアントスケジューラの設定」画面を閉じます。

4 画面マルチ表示の設定

DisplayPort の入出力端子を使用して 4 台のディスプレイを数珠つなぎし、4K 解像度（3840×2160 ドット）で表示したい場合は以下の設定を行います。

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの［CONTENT MENU］を押して、「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. 「セットアップ」を選択します。
3. 「画面解像度(HDMI Mode)」を選択します。
4. 「HDMI Mode」を選択します。
5. 「3840x2160p-30」を選択します。
6. リモコンの［MENU］ MENU を押して OSD メニューを表示し、「マルチ/PIP」を選択します。
7. 「マルチ」を選択します。
8. 「エンラージ」を「する」に設定します。
9. 「詳細設定」を選択します。
10. 「拡大倍率(水平)」と「拡大倍率(垂直)」が「2」に設定されていることを確認します。
11. 「拡大位置」で、4 分割されたどの部分を表示させるかを ディスプレイの配置に合わせて設定します。
12. リモコンの［MENU］ MENU を押して OSD メニューを閉じます。

LAN/RS-232C コマンドを使用したディスプレイの制御について

- LAN と RS-232C の制御を同時に行うことはできません。制御経路は、OSD メニューの「本体設定」–「通信設定」–「RS-232C/LAN 切換」で設定します。
- LAN 経由でディスプレイを制御するコマンド（LAN コマンド）を利用する場合は、以下の設定を行ってください。
  1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの［CONTENT MENU］を押して、「CONTENT MENU」画面を表示します。
  2. 「セットアップ」を選択します。
  3. 「Telnet サーバー」を選択します。
  4. 「Telnet サーバー」を「使用する」に設定します。
  5. 「ユーザー名」と「パスワード」を必要に応じて設定します。
     - 初期設定では、「ユーザー名」と「パスワード」は設定されていません。
  6. リモコンの［CONTENT MENU］押して、「CONTENT MENU」画面に戻ります。
  7. リモコンの［MENU］MENU を押して OSD メニューを表示し、「本体設定」–「通信設定」–「RS-232C/LAN 切換」を「LAN」に設定します。
  8. リモコンの［MENU］MENU を押して OSD メニューを閉じます。
- Android の「設定」画面で「Ethernet」や「無線 LAN」が「OFF」に設定されていると、LAN 端子や無線 LAN が無効化され、LAN コマンドが利用できなくなります。
- LAN/RS-232C コマンドで、静的 IP アドレス（固定 IP アドレス）のネットワーク設定を行いたい場合は、あらかじめ有線 LAN に対して、静的 IP アドレスを使用したネットワーク設定を行っておく必要があります。(6 ページの「静的 IP アドレス (固定 IP アドレス) の設定手順」を参照してください。)

Android の再起動

プリインストールアプリの動作が不安定になった場合は、以下の手順で Android OS を再起動してください。

1. リモコンの ［FUNCTION］ を押したあと、10 秒以内に、[MENU] MENU を押します。
2. 「APPLICATION REBOOT」を選択します。
3. 「設定」を選択します。
   - Android OS が再起動します。

プリインストールアプリの設定初期化

前ページの手順に従って Android OS を再起動してもプリインストールアプリの動作が不安定な場合は、以下の操作でアプリの設定を初期化することができます。

- 以下の手順を行うと、プリインストールアプリの設定に加え、ディスプレイの OSD メニューの設定がすべて初期化されます。

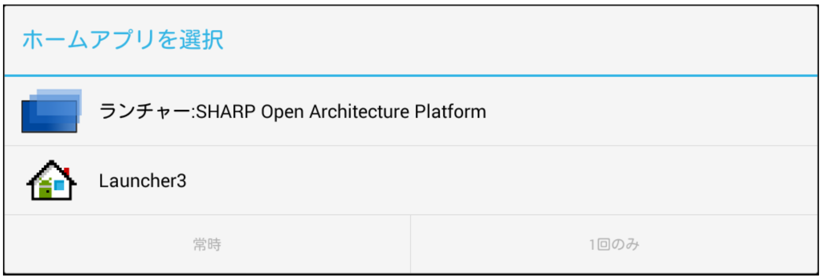
1. リモコンの ［FUNCTION］ を押したあと、10 秒以内に、[MENU] MENU を押します。
2. 「オールリセット」 を選択します。
3. 「オールリセット 1」 を選択します。
   「リセット中です。」 と表示され、初期化処理が行われます。
4. 初期化が完了したら、「日付・時刻」 を設定する画面が表示されます。
5. ディスプレイを再セットアップします。

Android の初期化

内蔵コントローラー（Android OS）の動作が不安定になった場合は、以下の手順で Android を初期化することができます。

- 以下の手順を行うと Android 環境が工場出荷時の状態に戻り、追加インストールしたアプリや、保存されたデータ、各アプリの設定がすべて削除されます。

1. ディスプレイの電源を入れ、リモコンの［CONTENT MENU］を押して、「CONTENT MENU」画面を表示します。
2. 「システム設定」を選択します。
   - Android の「設定」画面が表示されます。
3. 「バックアップとリセット」を選択します
4. 「データの初期化」を選択します
5. 「端末をリセット」を選択します
6. 削除の確認画面で、「すべて消去」を選択します。
   - Android が再起動し、初期化処理が行われます
7. 初期化が完了したら、「ホームアプリを選択」画面が表示されます。



8. 「ランチャー:SHARP Open Architecture Platform」を選択し、「常時」を選択します。
   - 「CONTENT MENU」画面が表示されます。
9. ディスプレイを再セットアップします。

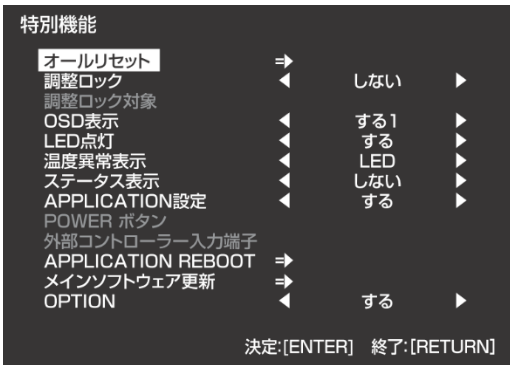
Android (「APPLICATION」入力モード) を使用しない設定

Android OS を使用しない場合は、以下の設定を行うことで入力モードの切換メニューに「APPLICATION」を表示しないよう設定にすることができます。

以下の手順で Android OS を使用しない設定にすると、ディスプレイは以下の状態になります。

- 入力モードの切換メニューに「APPLICATION」が表示されなくなります。
- LAN 端子および無線 LAN (PN-ZW01 使用時) が無効になります。LAN 経由でディスプレイを制御するコマンド (LAN コマンド) も利用できなくなります。

1. リモコンの [FUNCTION] を押したあと、10 秒以内に、[MENU] MENU を押します。
   ⇒「特別機能」メニューが表示されます。



2.「APPLICATION 設定」を「しない」に設定します。
   •「APPLICATION 設定」を「しない」にすることで、Android OS を使用しない設定になります。

Android OS を使用する設定に戻したい場合は、以下の設定を行います。

1. リモコンの [FUNCTION] を押したあと、10 秒以内に、[MENU] MENU を押します。
   ⇒「特別機能」メニューが表示されます。

2.「APPLICATION 設定」を「する」に設定します。

Android OS を使用する設定に戻しても、LAN 端子および無線 LAN は自動で有効になりません。ネットワークを利用する場合は、続けて以下の設定を行います。

1. ネットワークを利用する場合は、リモコンの [CONTENT MENU] を押して「CONTENT MENU」画面を表示し、「セットアップ」を選択します。
2. LAN 端子を使用する場合は「Ethernet(LAN)」を選択します。
   無線 LAN を使用する場合は「無線 LAN」を選択します。
   •「Ethernet(LAN)」を選択した場合は、Android の「設定」–「Ethernet」画面が表示されます。
   •「無線 LAN」を選択した場合は、Android の「設定」–「無線 LAN」画面が表示されます。
3.「Ethernet」または「無線 LAN」を「ON」に設定します。
4. 利用するネットワークに応じた設定を行います。

シャープ株式会社

本　　　　　　　　　　　社　〒590-8522　大阪府堺市堺区匠町 1 番地
ビジネスソリューション事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町 492 番地

●住所などは変わることがあります。(2018.9)

第 1.3 版